

トピック

極東地域でハイテク開
発・導入基金設立へ

ロシア政府、
ルースキー島の
開発計画を承

先行発展区の
創設・に発展
500億ルーブル拠出へ

東方経済フォーラム関連ニュース

2017年6月5日 News.Mail.ru

インド、第3回東方経済フォーラム参加へ

サンクトペテルブルグ国際経済フォーラムの中でロシアのガルシカ極東開発大臣が、インドのシタマン商工大臣と会談。ロシア側からダイヤモンド、石油ガス化学、鉱山、エネルギーなど各分野でのプロジェクトを紹介。これに対し、インド側から、2017年東方経済フォーラムに代表団を派遣すると確認。

<https://news.mail.ru/politics/29976737>

2017年6月2日 Forumvostok.ru

2017東方経済フォーラム、極東地域の国境沿いの地域の発展が話題に

ロシアの極東開発省のカチャーエフ次官によると、ロシア政府が同地域の人口に対し社会・工学・住宅・交通インフラへのニーズを確保する特別メカニズムを設立。

国境沿い地域発展計画は、社会政策の優先的に実施し、国境沿いに位置する市町村に社会・工学・住宅・交通インフラを提供し、社会インフラの既存の施設を維持、新設することをうたったもの。

<https://forumvostok.ru/na-vef-2017-obsudyat-prigranichnoe-sotrudnichestvo-razviti-prigranichnyh-territorij-dalnego-vostoka>

2017年5月30日 「極東資本」

2017年東方経済フォーラムで人口状況の改善策を討議

第3回東方経済フォーラムの戦略セッションの一つが、極東地域の人口状況の改善方法をテーマとする。ロシアの極東開発省のカチャーエフ次官の話によれば、フォーラムでの議論を大きく3つにまとめる。2025年までの極東地域の人口開発大綱の地方別の実施策、人口問題についてのベストプラクティス、さらには市民社会発展プログラム枠内での大統領無償援助金コンクール及び「善行はよい都市の付き物」プログラムの中で選出された諸プロジェクトである。

http://dvkapital.ru/regionnow/primorskij-kraj_30.05.2017_9960_vo-vladivostoke-na-vef-2017-regiony-rasskazhut-o-svoikh-luchshikh-praktikakh-v-sfere-demografii.html

2017年5月23日 PrimaMedia

第3回東方経済フォーラムのボランティア、学習を修了

フォーラムでのボランティア活動のために沿海地方を初め、極東連邦管区の各地から約500名が指名される。6月15日までに、「駐在認定」「サービス案内所」「交通サービス」「会議のサポート」の中で、担当エリアが分けられる。

<http://primamedia.ru/news/592299>

2017年5月18日 極東開発省

ロシア連邦政府のトルトネフ副首相「第3回東方経済フォーラムに向け極東地域発展の具体的な成果をあげよ」

ロシア連邦政府副首相兼極東連邦管区大統領全権代表のトルトネフ氏は2016年の極東地域の社会経済発展策の結果をまとめる形で、広域の社会経済発展メカニズムの実施のための法的基盤づくりを進めるペースが記録的なものだったと強調。7件の法案、15件の政令が採択済み、さらに18件の法案について調整中と確認。

同氏の話によれば、2016年に先行発展領域を4件新設し、入居者企業との協定を72件締結、ウラジオストク自由港には新たな142社の入居者企業が増えた。1年で、極東地域が受け入れた投資額が1760億ルーブルに達した。

<https://minvr.ru/press-center/news/5102>

2017年5月15日 タス通信

2017年東方経済フォーラムにて、マスコミ登録開始

フォーラムのウェブサイトforumvostok.ruでは、「マスコミ」のページにおいて第3回東方経済フォーラムでマスコミとして、オンラインで登録できる。登録は、ロシア国内外とも申し込み、公式ウェブサイト経由の申し込みは2017年8月1日で締め切られる。

<http://tass.ru/novosti-partnerov/4251833>

ロシア極東地域の国家政策

2017年6月2日 InterFAX

極東地域では、中国の投資家サポートセンター設立へ

極東連邦管区の中国投資家サポートセンターは今年7月に開設される。ロシア側からは極東投資誘致・輸出支援局、中国側からは中国産業海外発展協会が共同設立者になる。ガルシカ氏によれば、同センターは中国業界とのやり取りのための一つの窓口になる。

<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/main.asp?id=837552&p=1>

2017年6月1日 News.Rambler.ru

サンクトペテルブルグ国際経済フォーラムでは、極東地域での国際交通路開発を討議

サンクトペテルブルグ国際経済フォーラムの中で、ガルシカ氏と黒龍江州（中国）の陸昊省長との会談が開かれ、極東地域での国際交通路を調整する口中運営会社を設立すると宣言。同会社では、両国の国境警備関係者とのやり取りなど運用上の問題にあたるための十分な能力を持たないと見込んでいる。

<https://news.rambler.ru/economics/37038156-na-pmef-obsudili-razvitie-mezhdunarodnyh-transportnyh-koridorov-na-dalnem-vostoke>

2017年5月22日 ロシースカヤ・ガゼータ紙

極東地域では、先端技術開発導入基金創設へ

この新しい開発制度で、有望な技術を開発に携わる極東地域の企業に融資を提供するとともに、海外から技術移転し、ハイテク製品生産の拡大・近代化する事業に資金を調達するという。

同基金の創設の目的は、極東地域でのイノベーションの開発を加速し、先端技術の導入を進めることにある。設立者としては、ロシア極東開発基金、ロスナノ、ロシアベンチャーカンパニー（RVC）を予定。初期資本は50億ルーブル。

<https://rg.ru/2017/05/22/reg-dfo/na-dalnem-vostoke-poiavitsia-fond-razvitiia-i-vnedreniia-tehnologij.html>

2017年5月22日 Regions.ru

極東での投資事業に、中国の国有企業の参加も

その旨の協定が、ロシアの極東開発省と、中国国務院国有資産監督管理委員会との間で7月、習近平国家主席のモスクワ訪問の際に締結する予定。ロシア側から、極東への投資について良好な待遇作りについて支援すると確認。国際交通路「沿海1号」、「沿海2号」が中国企業にとって最も魅力的な投資先事業として浮かび上がっている。

<http://regions.ru/news/2604750>

2017年5月19日 ヴェスチ紙

2017年、極東地域の住民向けの優遇住宅ローンがスタート

極東地域で人口を固定し、広域への入植者を誘致、出産率を向上するために、新規優遇住宅ローンが打ち上げられる。優遇利率は新築住宅購入につき年率7%。さらに、第1回、第2回の出産に当たり、若年家族に対して実質利率低下用に補助金を支払い、第3回出産の際には、ローンの棒消しなど、ほかのサポート策も検討される。

<http://vestiprim.ru/news/ptrnews/50137-dlya-dalnevostochnikov-poyavitsya-lgotnaya-ipoteka.html>

2017年5月16日 EastRussia

ロシアでは、極東地域の投資事業の自動サポートシステムの運用スタート

同システムには、現在極東地域内で実現中の600件の投資事業が含まれている。投資家の参加はアカウントベースとなる。

このシステムでは、オンライン式で問題解決に当たり、ロシア連邦極東開発省、ロシア極東開発公団、(極東)人材育成局、極東投資誘致・輸出支援局という極東地域発展精度と遠隔的なやり取りを可能にする。

<https://www.eastrussia.ru/news/v-rf-vvedena-avtomatizirovannaya-sistema-podderzhkiinvestproektov-dalnego-vostoka/>

2017年5月5日 タス通信

先行発展領域の創設、開発には、500億ルーブル拠出へ

ロシア連邦政府は、ここから数年で、国家予算から300億ルーブルを先行発展領域の創設・開発に、さらには、予算外の財源として200億ルーブルが活用される。メドヴェージェフ首相が、2015～2017年における極東地域での先行発展領域の創設作業の結果を巡る会議の席上述べたもの。首相の話では、この資金が道路、送電網、住宅インフラ建設に向けられるという。

<http://tass.ru/ekonomika/4234611>

ロシア極東地域の経済状況

2017年6月1日 RussiaToday

サンクトペテルブルグ国際経済フォーラムの中、「ロシア極東地域：新しい経済の創造」セッションを開催。ロシアやアジア太平洋諸国の民間投資家、政府機関の代表が参加し、極東地域での新たな経済的条件づくりを議論した。パネルセッションの中で、先行発展領域の成果、投資家サポートについての新たなメカニズム、同地域の投資魅力を高めるべきインフラの開発の展望を討議した。

<https://russian.rt.com/business/news/395704-pmef-ekonomika-dalniy-vostok>

2017年5月16日 Regnum

中国国有企業が極東での紙パルプコンビナート建設に10億ドル強投資へ

China Chengtong(中国誠通)社はハバロフスク地方のアムールスク市に紙パルプコンビナートを建設する。総工費は10億ドルとされ、事業完成で1500人分の新規雇用がもたらされる。同コンビナートでは紙、段ボール生産向けの数種類のセルロースを生産する予定。同社は、資源調達、物流や輸送ルート計算においてサポートを期待しているという。製品は中国に向けられ、コンビナートは先行発展領域の中で営業する見込みである。

<https://regnum.ru/news/economy/2275242.html>

2017年5月12日 News.Mail.ru

韓国の企業が、沿海地方の魚加工事業に100万ドルを投資

韓国の「チョケン貿易」がウラジオストク自由港の入居者資格の獲得を希望しているという。カムチャツカ地方の魚を原料に、韓国向けに加工事業を展開する。最初段階で、128人の職場が新しく作られる。加工されるスケソウダラの量は、年に8千～1万トンとされる。

<https://www.kp.ru/daily/26674/3696847>

2017年5月3日 コムソモリスカヤ・プラウダ紙

日本の投資家が、ハバロフスク空港の国内ターミナル建設へ

新しい旅客ターミナルの建設は2017年に開始される。この事業には双日の率いる日本企業のコンソーシアムが参画すると見込まれる。空港の通過能力は1年で300万人の旅客に上る。総工費は42億ルーブル。

<https://www.kp.ru/daily/26674/3696847>

極東発展を目指す新しい装置——成功の実例

2017年6月2日 RIAノーボスチ

ロシア連邦政府で、ルースキー島の開発計画を承認

サンクトペテルブルグ国際経済フォーラムの中でガルシカ氏は、8社もの投資家から、2018年に創設予定のルースキー島の先行発展領域で投資事業に関わりたいと確認していると述べた。それらの事業への民間投資総額は500億ルーブルに上る。

この計画は、極東連邦大学の発展、年次東方経済フォーラムの開催などのための会議場を含めた国際協力センターの建設が目玉となる。計画によれば、ルースキー島はハイテク事業の開発のための場にもなる。

<https://ria.ru/economy/20170602/1495631530.html>

2017年5月5日 EastRussia

先行発展領域「ナデジュディンスカヤ」で世界最大級のヘリウム物流センターが造られる

ヘリウムコンテナ用の物流センターを創設するという協定は、先行発展領域の入植者企業である「ガспロム・カゼネルゴセチ・ヘリウム」とロシア極東開発公団との間で結ばれた。この事業の実現によって、アジア太平洋向けにヘリウム輸出が可能になる。

事業の総工費は51億5300万ルーブル。建設事業などで、300人分の雇用づくりにつながる。稼働は2021年とされる。

<https://www.eastrussia.ru/news/struktura-gazprom-gazenergoseti-planiruet-sozdat-khab-geliya-v-tor-nadezhdtnskaya>

ロスコングレス基金について

2017年の東方経済フォーラムの主催機関であるロスコングレス基金は、最大級の会議・展示会の開催に特化しています。

本基金は、会議、展示会、交流などの開催によってロシアの経済的ポテンシャルを発展し、対外イメージを増強する目的で、2007年に創設されました。基金はその内容をまとめ、企業や国家機関に対してコンサルティング、情報面、専門家としてのサポートを提供し、さらにはロシア国内・全地球の経済アジェンダの諸問題を全面的に研究、分析、報道しています。

現在、一年に基金が主催する行事は南米のモンテビデオから極東のウラジオストクまでと広範囲であり、一つの場で、世界の業界、有識者、マスコミや政府関係者を集めて、新たなアイデアやプロジェクトを話し合うベストな環境を与えるとともに、社会的起業や慈善事業にも支援を進めています。